## 「令和2年度

## 外部検証委員会検証結果を お知らせします 大山町地方創生事業.

5カ年計画の「第2期(令和2年度 て行っています。 た事業を、地方創生交付金を活用し 総合戦略)を策定し、その計画に沿っ から令和6年度)大山町ひと・くら 創生法」に基づき、令和2年3月に し・しごと創生総合戦略」(以下、 7山町は、「まち・ひと・しごと

実施しました。 度は、コロナの影響で、 ら検証を行うこととしており、 を数値目標に限らず、幅広い視点か 施事業について年度ごとにその効果 総合戦略外部検証委員会では、 書面により 今年 実

名(敬称略)

らご意見をいただいたので報告しま 業について、 令和2年度に実施した地方創生事 次のとおり委員の方か

大山町ひとくらし・しごと創生総合戦略外部検証委員会

氏

山根

片木

前田

多田

山家

赤井

中井

杉村

貝本

荒金

桑原

均

威

喜功

年史

浩二

晶義

周二

正紀

恵美子

可菜子

憲一郎

を展開します。 総合戦略」に基づいて引き続き事業 に関する事業提案がありましたら企 この検証結果を踏まえ、 大山町の将来を見据えた地方創生 「第2期

団体名

教授

編集局長

会長

鳥取大山オフィス

西部総合事務所コンシェルジュ

## 企画課

画課までお願

いします。

大山町商工会長

大山町企業連絡会議

鳥取大学 地域学部

鳥取銀行名和支店長

大山町職員労働組合

新日本海新聞社

大山地区三色会

アマゾンラテルナ

ゼネラルマネージャ-

山陰合同銀行名和支店長

圕

## 【全般的な意見

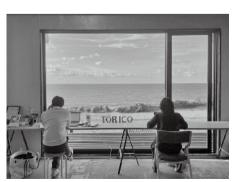
▶各事業ロードマップを示してある 人と人との触れ合いこそ観光の基 サイクルロードの取り組みを町民 大山町の暮らし全体が、 とより評価がしやすい 力をしていくことが必要 全体に周知し、協力が得られる努 な魅力ある観光資源であ 実は大き

> が必要 大きな予算を使って、大きく町を ・地方創生事業では、第1、 動かすような事業に取り組んでほ 産業も含め、事業の種類は多様性 第2次

計画にはコロナにより社会の対応 が迫られている分野も多く含ま よく練られているという印象

・当面は計画に沿って地道に事業に れ、 取り組んでいくことが大切

女性団体連絡会副会長・ 大山女性の会会長 ※検証結果はP4、5です。



▲空き施設を活用したコワーキング -ス (TORICO)



▲地域コミュニティケア先進地視察 (雲南市)



▲SDGs研修会の様子